



平成 28 年 8 月 3 日

広島大学こころの相談室  
比治山大学大学院附属心理相談センター  
広島国際大学心理臨床センター  
広島文教女子大学心理教育相談センター  
安田女子大学心理教育相談室**熊本・大分の大学に通う広島県出身の学生対象  
「帰省中のこころのサポート事業」をはじめます**

この度の熊本、大分での地震におきましては、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りしますとともに、被災された方々へのお見舞いを申し上げます。

これらの地域では、ライフラインの回復とともに、生活の安定が少し保たれてくると、次はこころのケアの重要性が高まってきています。しかし、被災地では被災した大学生への心のケアと支援体制について、在籍大学の学生支援体制にとどまり、また、当該大学の学生相談では対応できないほどの大規模な被災となっているため、支援が行き届かないのが現状です。

この度、広島県の5つの臨床心理士養成大学院では、被災地の大学に在籍する広島県出身の学生さんが夏休みなどの長期休暇中に、地元の広島県に帰省した際、被災により張り詰めていた気持ちをゆるめたり、ホッとひと息つけるような、無料のカウンセリングによる「こころのサポート事業」を開始します。

## 記

## 【申込方法】

メール受付のみ：gakusei-support@hiroshima-u.ac.jp

※随時受付：メールでの回答は9時～18時まで

## 【受入基準】

- (1) 熊本、大分県内の大学に通っている被災学生
- (2) 本人が希望していること
- (3) 自分で相談室まで通うことができること
- (4) カウンセリングを受けていたり、精神的疾患等で通院中の場合、短期間でのカウンセリングの必要性について担当セラピストあるいは主治医の了解があること
- (5) 長期休暇中の短期間でもよいと了解できること

詳しくは、別紙をご覧ください。

【お問い合わせ先】

広島大学 大学院教育学研究科

教授 服巻 豊（はらまき ゆたか）

TEL：082-424-6769

E-mail：haramaki@hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 3枚（本票含む）



# 熊本・大分の大学に通う 広島県出身の学生対象 帰省中のこころのサポート事業

熊本、大分での地震におきましては、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りしますとともに、被災された方々へのお見舞いを申し上げます。

学生の皆さんは、まだまだ現地では厳しい環境が続いているなかでの学生生活を送られていることと思います。

広島県の5つの臨床心理士養成大学院では、広島県出身の学生さんが夏休みなどの長期休暇中に、地元の広島県に帰省された際に、張り詰めた気持ちをゆるめたり、ホッとひと息つけるような、無料のカウンセリングを受け付けています。詳細は下記をご覧ください。

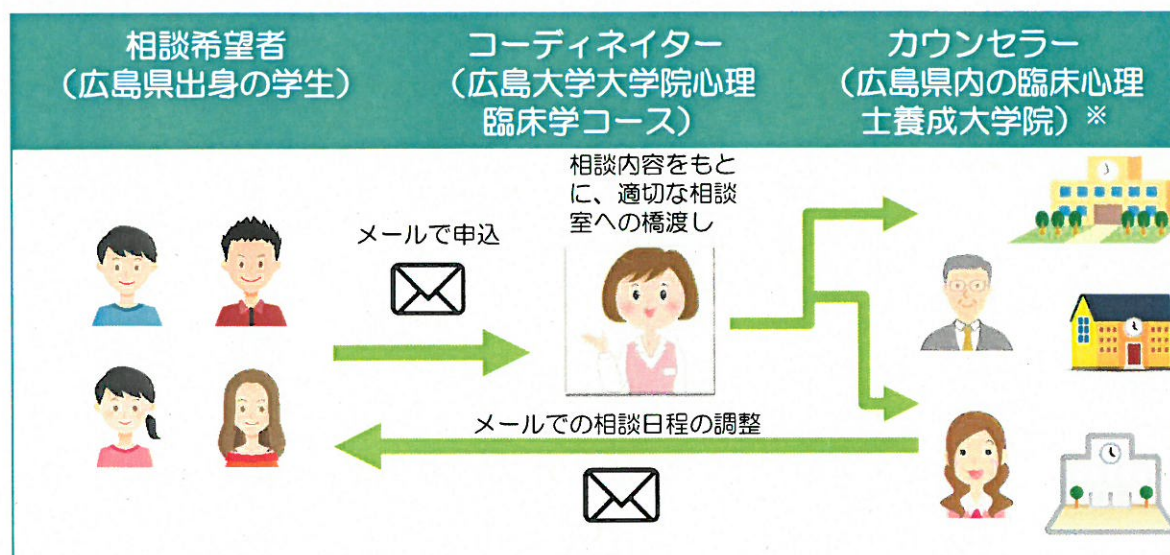
## <相談申込方法>

メール受付のみ：[gakusei-support@hiroshima-u.ac.jp](mailto:gakusei-support@hiroshima-u.ac.jp)

(随時受付：メールでの回答は9：00～18：00となります)

※氏名、大学名、帰省時の連絡先、帰省先住所、簡単な相談内容、相談可能な時間帯や曜日をご記入ください。

## <受付から相談までの流れ>



※受付メールは本事業以外に活用いたしません。

※申込等で得られた情報は、各相談施設における個人情報と同等として守秘義務が課せられます。

※受付等の情報は、個人が特定されないよう集計され活動報告等に用いることがあります。

※広島県内臨床心理士養成大学院：比治山大学・広島国際大学・広島文教女子大学・安田女子大学・広島大学  
【統括責任】広島大学大学院教育学研究科心理学講座 心理臨床学コース 服巻豊・上手由香